#### 様式A-74

### ひらめき☆ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI プログラム概要

研究機関名	宇都宮大学					
プログラム名	細胞観察・遺伝子組換え・DNA 鑑定を通じて体験する分子生物学の魅力					
先生(代表者)	岡本 昌憲(おかもと まさのり)・バイオサイエンス教育研究センター・准教授					
自 己 紹 介	栃木県那須塩原市出身です。実家では農家をしており、様々な					
	農作物と身近にふれあえる環境で育ってきました。大学では、植					
	物分子生理学を専攻し、孔辺細胞の開閉制御、乾燥ストレス耐					
	性機構を遺伝子レベルで研究しています。そして、得られた知見					
	を活用し、乾燥に強い植物開発などの応用研究も展開していま トラスター					
	す。詳しくは、「宇都宮大 岡本」で検索してみてください。					
開催日時・	令和2年08月4日(火)-5日(水)	受 講	高校生	募集	<del>集</del> 各32名	
募集対象	令和2年08月6日(木)-7日(金)	対象者		人数		
集合場所·時間	宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター (集合時間) ケガの時光			4		
	ゲノミクス研究棟		(集合時間) 午前9時半			
開催会場	宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター					
	住所:〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350 ゲノミクス研究棟					
	アクセスマップ URL : http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/about-c-bio/access.html					
内 容						

植物の葉に存在する孔辺細胞の観察と分子生物学実験(蛍光タンパク質、遺伝子組換え、DNA 解析) の体験から、「最先端の植物分子生理学」を体験する2日間のコースです!

【講義】1日目に、講義①「植物における乾燥ストレス耐性機構に関する研究(講師: 岡本昌憲)」を行い、大学の講義の雰囲気を体験する。慣れてきた2日目には、最先端生物学を身近なものにするため、講義②「身近なバイオサイエンス(講師: 山根健治)」を実施する。

【実験・実習】実験①では、1人に1台の顕微鏡を使って、植物細胞の観察を行う。実験②では、大腸菌の遺伝子組換え実験によって、蛍光タンパク質と遺伝子組換えについて体験する。また、実験③では、最先端生物学を身近に感じてもらうために、自宅から持参したコメの細胞から DNA を抽出して PCR 実験を行い、DNA 鑑定を行う。

持ち物	特 記 事 項
ノート(メモ帳)	2日間のコースなので、両日ともご参加ください。
筆記用具	
生米(1~2 粒)	

#### スケジュール

### [1日目]

- 09:30 受付(集合場所:ゲノミクス研究棟エントランス)
- 10:00 開講式(挨拶、科研費の説明、講師・TA の紹介)
- 10:15 実験①「顕微鏡を使った孔辺細胞の観察」
- 11:00 講義①「植物における乾燥ストレス耐性機構に関する研究(講師:岡本昌憲)」
- 11:20 実験②「遺伝子組換え実験(蛍光タンパク質遺伝子の大腸菌への組換え)」
- 12:30 昼食、休憩
- 13:30 実験②(続き)、実験③「DNA解析(各自が自宅から持参した生米を使用)」
- 16:00 クッキータイム
- 16:15 1日目のまとめと、2日目の解説、質疑応答
- 16:30 1日目の終了、解散

#### [2日目]

- 10:00 実験②(続き)とまとめ、実験③(続き)
- 11:30 昼食、休憩
- 12:30 ゲノミクス研究棟の施設見学
- 14:45 講義②「身近なバイオサイエンス(講師:山根健治)」
- 15:30 クッキータイム
- 15:45 実験③のまとめ
- 16:00 修了式(未来博士号の授与)、質疑応答
- 16:30 2日目の終了、解散

#### 様 式 A-74

課題番号 20H7	70046 分野	生物・農学	キーワード	植物、 組換え	孔辺細胞、 、DNA鑑定	DNA、	遺伝子、	PCR,	遺伝子
-----------	----------	-------	-------	------------	-----------------	------	------	------	-----

# 《お問合せ・お申込先》

	ガノナサノテンフ数女がウエンク (増す) サチノナナルナートレムン
所属・氏名:	バイオサイエンス教育研究センター/増山 芳香 (ますやま よしか)
住 所:	栃木県宇都宮市峰町350
TEL番号:	028-649-5527
FAX番号:	028-649-8651
E-mail:	c-bio@cc.utsunomiya-u.ac.jp
申込締切日 :	2020年7月15日(水)
\\\\_\\_\\\_\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	しょうにしっさりょくしょう ちゃかかし しょくりょくいいしがっし ロカッチェッフがい バナ

当プログラムは先着順にて受付を行います。なお新型コロナウイルスの状況次第では、日程の変更の可能性があります。詳しくはHP(http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp)にて掲載する予定ですので、応募時にご確認ください。

# 《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2014年度 ~ 2017年度	若手研究(A)	26711018	植物生長制御に関わるアブシジン酸シグナル伝達の解明
2017年度 ~ 2021年度	若手研究(A)	17H05009	化学遺伝学的手法によるアブシジン酸シグナル伝達機構 の解明
2013年度 ~ 2014年度	研究活動スター ト支援	25891016	化学遺伝学的手法によるアブシジン酸受容体の生理学的 解析



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050455333

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。